

令和6年度研修 評価

研修名	訪問看護従事者研修会（新任者編）公開講座				
領 域	訪問看護	会場	新潟県看護研修センター	受講料	会 員：2,200 円 非会員：6,600 円
対 象	募集数(各回 30 人) 参加者数 第1回：20 人 第2回：17 人 第3回：18 人				
日 時	令和6年7月20日（土曜日）～9月7日（土） 9：30～15：30				
ねらい（目標）	1. 訪問看護に関連する制度や技術を理解、修得し実践に活かすことができる				
講 師	1 瀬崎 学 済生会新潟県中央基幹病院リハビリテーション科 呼吸専門理学療法士 2 佐々木祐子 新潟青陵大学大学院看護学研究科 教授 3 布川 元子 たちかわ訪問看護ステーション 管理者 訪問看護認定看護師				
内容・方法	○講義 1日5時間 講義、グループワーク、演習				
結 果	評価基準： ①参加数が募集数の70%以上 ②研修内容の理解度（できた、ほぼできた）80%以上 ③自己課題の達成度又は研修目標（知識・技術）の習得度（できた、ほぼできた）80%以上 ④アンケートの意見 ○参加割合 第1回：66.7% 第2回：56.7% 第3回：60.0% 【達成・未達成】 ○アンケート結果 ・理解度 100% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度または研修目標（知識・技術）の習得度 100% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・内容が沢山あり覚えきれなかった。 ・すぐ現場で使えそう。 ・GWで他事業所看護師と話し刺激になった。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した・達成しなかった】 ・業務に役立てる、講義内容も分かりやすかった等の意見があった。また、研修満足度はどの講義も「満足」「ほぼ満足」で100%を占めており研修目標は達成した。 ○総括 ・フィジカルアセスメントや看護記録等、実際の業務に直結する内容の学習や知識を得る機会に繋がっている。GWを取り入れる事で他事業所看護師との交流や情報交換の場となり、よりよい学びに結びついている。一方で、研修時間に対して、講義内容が多すぎるとの意見もあった。実践に結び付く内容を含めながらも、講義内容を講師と事前調整した上で、講座は今後も継続する必要がある。 ・受講生の評価が高い割に応募数が目標に達しない。研修内容および周知方法に更なる強化が必要である。				
課 題	○講義時間と講義内容について、事前に講師と調整する。				
担当者	訪問看護推進委員会				